

船橋東ロータリークラブ 週報

奉仕を通じて平和を
“Peace Through Service”

THE ROTARY CLUB OF FUNABASHI – EAST

WEEKLY REPORT



四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか
どうか

No. 1714号 2012年12月13日発行



米山功労表彰代表相沢友夫会員



チョ・ショウンさん卓話



佐々木光博会員卓話

卓話を静かに聴いていただき有難うございます。

第1714回例会 2012.12.6 晴 司会 渡会会員

ロータリーソング 「奉仕の理想」

◎本日の出席状況

出席：28名（27名）中19名 73.10%

欠席：遠田・藤井・松本・瀧・重田・斉藤（守）・斉藤（英）・戸澤・（武市）各会員

◎ビジター 東京小金井さくらRC 砂戸 淳一様

◎ゲスト 米山奨学生 楮 笑雲様

会長あいさつ

鈴木(恭) 会長

久しぶりの通常例会で、我が家に戻ったような安心感が有ります。その間にいろいろな行事などが有りましたので、それを振り返りながらご報告を兼ねてお話しさせていただきます。

まずは11月14日にフローラ西船で開催されました情報研究会では、各テーブルでのリーダーをお勤めになった方は特に、ご出席頂きました皆様お疲れ様でした。違うクラブの方々と意見を交わすことも少し違った観点で見ることができ、有益だったと思います。

続いて翌日11月15日からクラブ旅行で沖縄に行っていました。会員の皆様と奨学生の笑雲さんも参加され楽しく過ごすことができました。皆様の日頃の精進のお蔭でしょうか、好天にも恵まれ観光・ゴルフ共に堪能いただけただけなのではと思っています。特に例会だけでは分からない事がこのような旅行が有ると良く見えてくるように思います。特に初めてこのような旅行をともにさせて頂きました滝会員と鈴木崇会員とはより分かり合えたような気がしております。ご尽力いただきました高橋委員長に御礼申し上げます。

沖縄から帰ってきて翌日の早朝から船橋のゴミ拾いのイベントが開催されました。前日までの力の疲れで参加者はどうかと思いましたが、例年に無いほど大変多くの会員に御参加頂きました。それも鈴木崇委員長が呪文のように旅行中参加者に刷り込みをして頂いた結果だと思えます。ありがとうございました。

先週の11月29日はビストロ・コマにて夜例会を開催しました。ここでも高橋委員長に活躍頂きましてありがとうございます。ただ私もクリスマス例会と混同してしまって、当日昼間にプレゼントを購入した直後に思い出しました…今月のクリスマス例会まで大事にとっておきます。

先週末にはロータリー活動ではありませんが相澤会員の古希のお祝いが、大変盛大に開催されました。その前の夜例会で相澤会員に古希と喜寿を間違えてしまいまして、相澤会員に77歳には見えないほど若いというような暴言をしまして失礼しました。古希でも見えないくらいお若いと思っておりますのでなにとぞご容赦のほどをお願いします。この件で私の父が喜寿であったことを思い出しました…これからお祝いをしたいと思えます。

このように楽しく過ごしてきた11月でしたが、やはりロータリーは楽しいことが必要だと思います。ただ単純に楽しいではなくて、色々な意味で参加したい、今日も出かけたいと思えるロータリーでなければならぬと思います。その中には規律や秩序を持って、尊敬や友愛の気持ちを持っていなければならないと思います。ただの親睦で仲良くするだけのものであってはいけないと思っています。目標・目的を持ってクラブの活動を行っていきたくないと自戒も込めて思います。

幹事報告

大原幹事

1. クラブ奉仕セミナーのお知らせ

日 時：25年1月26日（土）13時～16時

場 所：マロウドインターナショナルホテル成田（成田市駒井埜63-1）

テーマ「会員維持のための魅力あるクラブづくりとは」

義務出席者：会長・クラブ奉仕委員長・会員増強委員長（欠席の場合は必ず代理を）

※必ず、3名の出席 登録料：無料

2. その他地区よりの報告 回覧

・「SAKUJI」作戦の推進について

・2013ロータリー世界平和フォーラム広島 ポスターセッション募集について

- 地区会員数の増減について
 - 文庫通信
 - 米山卓話のご案内
 - 地区国際奉仕委員会よりアンケートの依頼について
3. 米山功労クラブ感謝状が贈られました。
表彰回数：26 回目
 4. 財団表彰について
 - 斉藤英明会員ポイントにより 斉藤久子様がポールハリスフェローに
 - 遠田毅会員ポイントにより遠田和俊様がポールハリスフェローに
 - 相澤友夫会員ポイントにより相澤顕次郎様がポールハリスフェローに
 - 金子研一会員のポイントにより金子雅恵様がマルチプルフェローに
 - 大久保忠男会員のポイントにより大久保孝子様マルチプルフェローに
それぞれなられました。
 5. 12月20日（木）のクリスマス例会について
時 間：18時30分
場 所：英国風パブ「HUB 船橋店」船橋市本町4-4-50
会 費：会員・家族・アクト 2,000円
※各自1,000円程度のプレゼントを持参ください
 6. 船橋市国際交流協会より
2013年スプリングフェスティバルのお知らせ
日 時：2013年3月16日（土） 場所：宮本公民館 時間：11時～14時
会 費：中学生以上1,000円 小学生以下無料 参加申し込み 2月28日迄
 7. 会員増強活性化統括より
クラブ「ようこそロータリー」の改訂版が完成しました。
新会員勧誘にご活用ください。

◎理事会報告（12月定例）

1. 2013～2014年度 役員・理事の報告（指名委員会より）
※指名委員会報告通り承認。発表は次週クラブ総会で行う。
2. 新年家族会について（家族・アクト合同）
日 時：平成25年1月26日（土）
18時～受付 点鐘18時30分 終了21時
場 所：ホテル・ザ・マンハッタン
会 費：会員15,000円（献金5,000円含む）フリードリンク
家族・アクト5,000円
アトラクション：吉本興業より漫談・マジック 2名（出演料無料）
オークション・献金：オークションは時間の関係上行わない
※親睦委員会でビンゴゲームを行う
※1月24日（木）の例会を振り替え
※当日ホテルからの送迎バス 北習志野駅前発：17時30分

3. 第2分区IMについて

日 時：25年2月20日（水）点鐘15時 懇親会18時 閉会19時30分

場 所：フローラ西船

テーマ「奉仕を通じて平和を」

基調講演「平和：ロータリアンへの期待」田岡俊次氏（ジャーナリスト）

登録料：1名6,000円（全員登録）

※会員負担金：3,000円を徴収する

※2月21日（木）の例会は振り替え休会

4. 「少年学童野球 第6回船橋中野球教室」大会後援依頼について

日 時：25年1月12日（土）～13日（日）8時30分～

場 所：船橋中学校庭 集合：7時45分

※協賛金50,000円（新世代委員会より支出） そのほかに横断幕

5. 戸澤 寿史会員の退会について

12月末での退会届

※やむを得ないことと承認

クラブ慶弔慰規程第7条により記念品を贈る（30,000円）

「その他」

1. ようこそロータリーが新しくなりました。新会員勧誘にご使用ください。

◎委員会報告

親睦委員会

三つのお祝い

会員誕生～鈴木崇（11日） 夫人誕生～鈴木桂子様（16日）結婚～遠田（12日）・岡田（17日）・

守屋（22日）各会員

会員増強・活性化

山口 習明 統括

会員増強の協力を訴える

親睦活動

高橋純代委員長

沖縄旅行について

雑誌会報・広報

伊藤直子委員長

ロータリーの友12月号表紙は船橋ロータリークラブの青木さんの作品です。



中国親善大使・米山奨学生の沖縄旅行体験記

千葉工業大学大学院・生命環境科学専攻・チョ ショウウン

皆様 こんにちは

一週間ぶりに皆様とお会いできてうれしいです。

今日は、船橋東RC沖縄旅行について、お話したいと思います。

沖縄から帰ってきてから、もう3週間が経ちましたが、まだ前日のような感覚で楽しい気持ちでいっぱいです。

初めて、ロータリークラブの皆さんと一緒に旅行に行くなんて、とてもわくわくしました。沖縄は千葉と

違い、11月中旬なのに、まだ暖かいですし、南国気分を満喫してきました。

沖縄に滞在時間は三日間しかありませんが、皆さんと一緒に観光しながら、おいしいものを食べたり、おしゃべりしたりして、とても楽しい三日間を過ごしました。

今回の旅行では、沖縄の自然・文化・伝統を体感しました。30万年の年月が創り上げた鍾乳洞をみに行ってきました。人気のエイサー演舞やハブのショーなどのアトラクションは「すごい」の一言でした。また、美ら海水族館で、世界最大級の水族館の巨大な水槽には、3匹のジンベエザメが悠々と泳いでいて、その他、色鮮やかな熱帯魚や海の生物をみて楽しめました。あの巨大な水槽を前にして、ずっとジンベエザメをながめていたいと思いました。三日目は、すこし雨が降り出しましたが、沖縄戦遺跡のひめゆりの塔と平和記念公園に行きました。ひめゆりの塔は、看護要員として戦場に動員されて、死んでいったひめゆり学徒たちを中心に沖縄戦の歴史を今に伝える資料館です。修学旅行生もたくさんいました。犠牲者の遺影や遺品、生存者の証言集などをみて、戦争の悲惨さ、被害の大きさを実際に肌で感じました。一人一人の力はわずか少ししかありませんが、平和のために、頑張ります。

おかげさまで、この三日間には、さまざまなところを周って来て、人生初の体験もたくさんできたので、とても楽しかったです。船橋東 RC の皆さん、ありがとうございます。また、カウンセラーの金子先生と鈴木会長、大原幹事、瀧さん、ずっと一緒にいてくださった直子さんと純代さん、ありがとうございました。

今回、残念ながら来られなかったロータリーアンは、ぜひ来年も一緒に上海に行きましょう！



本日の卓話

「馬から上手く落ちる練習」

佐々木 光博会員

私は小学校4年生から馬に無理やり乗せられました。中学校3年の夏が来る前に家出したので、馬乗りはそこで終わりました。その間4年3カ月間、プロの騎手になるための修行をしたこととなります。そのためには先ず早朝から馬の調教から始めました。馬の飼葉の世話から始まり、馬の口にハミ（馬銜と書きます）咬ませます。そして手綱があって、鞍があって、鐙（あぶみと読む。左右にあり足を乗せるためのもの）があるといった具合で、馬を人間が思いのまま制御ために工夫されたものです。ハミ、手綱、鞍、アブミの4点セットで馬を自由自在に操るのです。

4年生のちっちゃい子が乗れば、バカにして落そうとします。一日10回位は落ちていましたね。それも、親から言わせれば勉強なんですね。どんな時でも馬からうまく落ちるようにと。うまく落ちられないと恐怖心でガチガチになるんです。馬から落ちる練習というのは、落ちてから5分間も起き上がらないと水をぶっかけられ、棒でぶんぐられるんです。こういうことも、意地悪でやってるんじゃなくて、命がかかっているから真剣なんです。子供が朝デレッと起きてくるのを見ているようにはいかなかったんです。馬の上に乗ったら、命にかかわるような事故につながるから教える親も、教わる子供も必死になるわけですよ。ピシッとやるわけがここにあるわけです。うちの親父はご飯は食べさせてくれなかったけど乗馬学校では、15分で食べるといわれたけど、食べさせてくれたんです。

中学生ぐらいから本格的な調教をするようになりました。次のレースで勝てるかどうかは調教していると大体分かります。ハロン棒と言って200mごとに建っています。直線で2ハロン400mを調教するときには1ハロン15秒、強めで13秒を一息で走ります。そうでないとその馬は勝てません。人間も100m走るときに、ハア ハアして走る選手は勝てないのと同じで、馬は200m走るのに一気に走るわけです。

馬にも、人間でいう肩こりがあるんです。馬の場合は「コズム」といいます。コズムがある場合は勝てません。万馬券が出ることがありますが、それは調教士にしか分かりません。調教士は賞金がもらえるので勝たせたいから調教に力が入るわけです。

オス馬で使えるのは8年です。2歳でレースに出始めます。8年で大概のオス馬は殺されます。そしてペットフードになるか動物園の餌になります。中学の時にこの馬を世話しろと言われ1頭もらいました。1～2年面倒見ているうちに情もわいてくるし、走らない馬だったんで、賞金が目当てじゃなかったんです。すると、馬もなつきますよね。それが学校へ行っている間に馬場からいなくなりました。親父から何故いなくなったんだと聞かれて、「あんなの使いものにならないよ」って言ったら、そんならしょうがないね。と、それでおしまいです。

その時思ったのは子供ながらに、こういう訳でこうなったんだというような説明は一切ありません。おれが飼うって言ったら、「お前飼葉をどうするんだなって子になったんだから動物を扱っているとそういうことは普通だと思います。自分の子供にもそんなんですけれど、厳しく育てられて、まあこうやって暮らせるようになったのも親がこんな調子でやってくれたからだと感謝しています。

ロータリーへ入って感じたのは、教育を受けた経験豊富な人や、競馬場では一番上の馬主さんがいたりして、自分の来るところではなかったのかなーと思ったりもしましたが、今こうやって、生活できているのは両親やロータリーの皆さんのお陰だと感謝しています。ありがとうございました。

編集者がネットから引用

「人間と馬の長い歴史にあって、人間が馬を思いのままに制御しようと試みた中で、ハミは最大の発明であるといわれる。おそらくハミが発明されるまでは、縄を馬の首や頭部に巻きつけただけであつたと考えられ、騎手の細かい制御の意思を的確に伝えることが困難であつたと思われる。ハミは、紀元前4,000年から3,000年ごろの遺物に既に発見されている。当初は縄、骨、角または硬い木で作られていたが、紀元前1,300年から1,200年の間に青銅製のハミが使われ始めた。

ハミのおかげで、騎手のごく細かい扶助を口という非常に敏感な器官を通じて馬に伝えることが可能になり、複雑な運動や制御を可能にしたのである」



- 相澤さん、素敵な古希のお祝い会をありがとうございました。相澤さんのお人柄にまたまた感服しました。 大家 浩明
- 相澤さん、古希のお祝いおめでとうございます。これからも末長くご活躍ください。 藤代清七郎
- 度会さん、重田さん豪華なお花・織戸さん素敵なワイン・高橋さん会場にいろどりを添えていただいて誠にありがとうございました。 相澤 友夫
- 古希の祝いにご参加いただきましてありがとうございます。とりわけ金子さん、大原さんには大変感謝しております。ありがとうございました。 相澤 友夫
- 佐々木さん卓話、ほんとうにうまいです。「馬からうまく落ちる」なるほど落ちる訓練をした人の根性は違うね。佐々木さんは凄い。 大久保 忠男
- 佐々木さん以前人間のツラについての卓話がありました。馬面も分かるのですか？卓話のパート2を期待しています。 相澤 友夫
- 佐々木さん、家出する前の馬の話ありがとうございました。時間が足りなかった。 山口 習明
- 佐々木さん「馬の話」ロータリーの話よりウマかったです。有馬記念はどうですか？総選挙と同じく予想しにくいですか？ 織戸 豊
- 卓話を聞いてもらって。 佐々木 光博

- ・結婚祝いをいただき、確か 35 年目か、ありがとうございます。 岡田 敏男
- ・妻の誕生祝いを頂いて、ロータリアンなのに財布に 5,000 円しか無かったので。私の分は来週に抛金したいと思います。 鈴木 崇
- ・高橋親睦委員長、楽しい沖縄旅行をさせて頂きありがとうございました。ゴルフの後に「オスプレイ」を見て運転手さんの話で沖縄の現状を知ることが出来ました。 織戸 豊
- ・仙台の実家の葬儀のため沖縄旅行に参出来なくて誠に申し訳ありませんでした。 相澤 友夫
- ・久しぶりの例会、休みがちでしたが、今後はなるだけ出席に励みたいと思います。今後ともよろしくご指導ください。 岩浅 宗之
- ・中村勘三郎の逝去を忍んで。歌舞伎を見に行く楽しみがなくなっていました。今後は勘九郎・七之助の兄弟をひいきにしていきます。 山口 習明
- ・娘のマラソン大会のため理事会欠席させていただきました。10 位以内を目標に頑張りましたが、11 位でした。 高橋 純代
- ・所用のため早退します。申し訳ありません。 大家 浩明
- ・年末です。恒例のカレンダー是非お持ちください。 相澤 友夫

今週のニコニコ BOX

12 月 6 日 34,000 円 累計 432,000 円

12 月のプログラム

12月13日 卓話予定 松本 健会員

20日 未定

27日 定款第 6 条第 1 節による休会

週報今週の担当 大久保

近隣クラブ例会日

- 月曜日 千葉クラブ (ホテルサンガーデン千葉)
- 火曜日 船橋クラブ (クロス・ウェーブ船橋)
- 船橋みなとクラブ (船橋グランドホテル)
- 八千代中央クラブ (ウィッシュトンホテル ユーカリ)
- 四街道クラブ (市文化センター結婚式場 3 階)
- 水曜日 習志野クラブ (習志野商工会議所会館)
- 船橋南クラブ (フローラ西船)
- 印西クラブ (印西市市民活動支援センター)
- 東京城東クラブ (ロッテ会館)
- 木曜日 習志野中央クラブ (習志野商工会議所会館)
- 金曜日 船橋西クラブ (フローラ西船)
- 千葉南クラブ (オークラ千葉ホテル)
- 八千代クラブ (明治ゴルフセンター)
- 浦安クラブ (サンルートプラザ東京)